

令和3年度 町政懇談会開催報告



令和3年11月15日～18日及び25日の5日間に各自治会、11月24日に新冠町女性コミュニティ会議、29日には、新冠町青年団体連絡会議と町政懇談会を開催しました。

各会場には、仕事などで多忙にも関わらず、多くの町民の方にご参加いただき、ありがとうございました。

『広報にいかつぶ』では、各会場にて質問の多かった「道の駅」・「JR日高線の線路」・「学校の統廃合」・「議会のインターネット配信」に関する質疑と、その他、各会場で出されました質疑の一部をご紹介します。

道の駅に関する質問

質問 日高自動車道新冠IC(仮称)開通に併せ、道の駅のリニューアルを予定していると思うが、進捗状況を教えてほしい。

回答 新冠IC(仮称)の開通は令和7年度を予定している。そこに併せ、リニューアルを進めていくことになるが、現在、検討会議で道の駅リニューアル(駐車場含)の概要を構築するまでに至っている。しかし、事業費の積算、財源などの協議を残している。そのため、全容の説明は、それら協議を終えてから説明する。

JR日高線の線路に関する質問

質問 JR日高線の線路の活用方法を教えてほしい。

回答 現在、JR北海道との間で鉄路撤去費用と地価評価額の協議を行っている。協議結果により譲渡区間が確定することとなり、JR北海道との協議終結に向け全力を注いでいる。

る。鉄路跡地の活用に係る協議は、譲渡区間を確定させてから、今後、協議を進めていく。

学校の統廃合に関する質問

質問 教育委員会で実施していた「小学校統合計画説明会」の概要について教えてほしい。

回答 朝日小学校を令和6年4月1日に新冠小学校へ統合するという方針で町の方針を持ち説明した。

今後は、統合準備委員会を立ち上げ、バスの運行・教育課程など、検討・協議していく。



令和6年4月1日に新冠小学校へ統合が予定される朝日小学校

質問 小学校統合後、学校から遠い地域の児童が通学する際、バスの乗車時間が長くなり負担になると思うが、どのような対策を考えているのか。

回答 通学する児童の自宅からの出発時間を変更せずに調整し、対応したいと考えている。5分～10分、学校到着時間が遅れる場合は、学校の始業時間を遅らせるなどの対応を考えている。また、できる限り効率の良い経路とすることや、添乗員を配置して具合が悪い児童などの対応も考えている。

議会のインターネット配信に関する質問

要望 光回線が町内全域で利用可能となり、その活用として議会のインターネット配信をしてほしい。

回答 現在、議会では、通信技術や通信環境などの整備に伴い、「議会あり方協議特別委員会」でインターネット配信を協議・検討していると聞いているため、その協議結果を待ちたい。

太陽開拓婦人ホーム

(美宇・太陽・新和・里平地区)

『西泊津ヒルズパーク』

質問 パークゴルフ場について、芝の管理など、とても良くなっております。その反面、年々、利用者が減ってきているように感じるが、今後の対策をどのように考えているのか。

回答 西泊津に「にいかつぶホロシリ乗馬クラブ」が移転したことで、乗馬クラブ、温泉、パークゴルフ場といった主要な観光施設がこのエリアに集中したことで、町外からの利用は増えるかと期待している。

今後、温泉や乗馬クラブの運営会社と連携を図りながら、利用者が増えるような方策を検討していく。

朝日農村環境改善センター

(高江・朝日地区)

『にいかつぶホロシリ乗馬クラブの活用について』

要望 西泊津に移転し、新設されたホロシリ乗馬クラブは、乗馬をする方々にとってすごく環境

が良くなったと思う。

牧場(軽種馬)で働く人が少なくなっているため、高校生や大学生を対象に研修や合宿などで利用できるような方策の検討をしてみてもどうか。

回答 西泊津に移転したことで、新冠温泉の距離も近くなり、両施設をセットにした商品の検討やイベントなどの開催について、両社の連携が展望しやすくなったので、積極的に観光という視点からも検討していく。

合宿などについては、乗馬と温泉での宿泊がセットにできるのであれば、これは当町の魅力にも繋がるので、そのような取り組みも含めて、今後、検討していく。

万世生活センター

(大富・万世・明和地区)

『食肉センターの水道工事について』
質問 食肉センターが井戸を掘るという話を聞いた。場所などの詳細について教えてほしい。

回答 大富にある町の水源地位付近に、町とは別に食肉センターで井戸を掘ることになっている。町の水源への影響は、調査の結果、影響は無いと聞いているが、

水位の変化については、町としても注視していく。

節婦生活館(節婦地区)

『空家対策について』

質問 荒廃した空家について、持主の方の資力が尽きるなど、解体できない場合も多く、放置されている。個人の責任ということは理解するが、そのまま放置していると周りへの被害が増えるなど、大きな社会問題になってきていると思う。このような荒廃した空家に対する町の対応について、見解を聞かせてほしい。

回答 町では、町内全域の空家を調査し、危険度をランク付けし、台帳を持ち管理している。その中で、一番危険度が高いとされる「特定空家」は、現在、無いと把握している。しかし、周囲に不安を与えている物件があるということなので、町民生活課へ調査するように伝える。

町は、空家を解体する際にかかる経費の補助を行っている。補助率は2分の1で上限が50万円。個々のケースにより、対応が変わることもあるので、町民生活課に相談してほしい。

『旧にいかつぶホロシリ乗馬クラブ(節婦)について』

質問 節婦にある「旧にいかつぶホロシリ乗馬クラブ」は、今後、どのようにしていく予定か。

回答 施設はいずれ取り壊す予定となっている。敷地が日高軽種馬共同育成公社の土地となっているため、更地にした後、返還することになる。更地にするのは、日高自動車道新冠IC(仮称)が、令和7年度に開通する予定なので、それを見据えた中で進めていく。

共栄生活館(共栄・東川地区)

『恵寿荘の今後について』

質問 今後、恵寿荘をどのようにしていく予定か。

回答 まずは、特に老朽化が進んでいる国保診療所を早期に改築したいと考えている。恵寿荘については、鉄骨でできているため、耐用年数で考えられるとまだ利用できるかと考えている。その他にも各種公共施設の改修・改築ニーズは大きなものがあるが、財力を鑑み慎重に判断するため、議会や町民の皆さんと協議・検討を進めていく。